

2021年5月31日

各位

**愛媛県内民間企業の夏季ボーナス支給見込みアンケート結果のお知らせ****～夏のボーナスは、前年を3.0%上回る～**

株式会社いよぎん地域経済研究センター（略称IRC、社長 重松 栄治）では、このたび別紙のとおり、愛媛県内民間企業の夏季ボーナス支給見込みアンケート結果を取りまとめましたので、お知らせいたします。

## 記

## 【調査概要】

1. この夏の県内民間企業の従業員1人当たりボーナス支給見込み額は、前年を3.0%上回る39.7万円となった。
2. 1人当たり支給見込み額の部門別の前年比増減率をみると、製造業は前年比4.0%増で、非製造業は前年比2.7%増となった。
3. 新型コロナウイルスの感染拡大によるボーナス支給への影響について、「マイナスの影響を受け、例年より減らす見込み」と回答した企業が16.3%、「マイナスの影響を受けたが、例年の水準を維持する見込み」が44.7%で、「影響を受けていない」が25.4%となった。

以 上

## 【本件に関するお問い合わせ】

株式会社いよぎん地域経済研究センター（担当:孫・渡辺） TEL (089) 931-9705

# 夏のボーナスは、前年を3.0%上回る

## - 2021年夏季 県内民間企業ボーナス支給見込みアンケート結果 -

日本経済は、新型コロナウイルスの感染再拡大の影響を受け、2021年1～3月期の実質GDP成長率が前期比年率5.1%減（1次速報値）となっている。愛媛県経済は、生産ではいくぶん持ち直しているが、対人サービスを中心とした業種は依然として弱い動きとなっている。

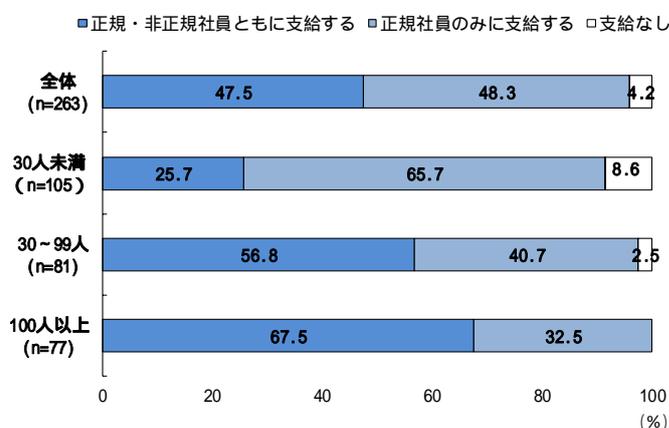
こうしたなかIRCでは、今夏の県内民間企業のボーナス支給動向を把握するため、アンケートを実施した。以下、その結果を報告する。

調査要領	調査対象	愛媛県内に事業所を置く民間企業	826社
	調査方法	郵送によるアンケート方式	
	調査時期	2021年4月中旬～5月上旬	
	回答状況	有効回答企業数	311社
		(1社当たり平均正規社員数122人(2021年夏見込み))	
		有効回答率	37.7%

### 1 2021年夏のボーナス支給見込みの有無 ～9割超が支給する見込み～

2021年夏のボーナス支給の有無について尋ねたところ、全体では9割超の企業が「支給する(見込み)」と回答した(「正規・非正規社員ともに支給する」と「正規社員のみ」に支給する)の合計)。また、従業員規模別では、規模が大きいほど「支給する(見込み)」割合が高い。

図表 - 1. 2021年夏のボーナス支給見込みの有無

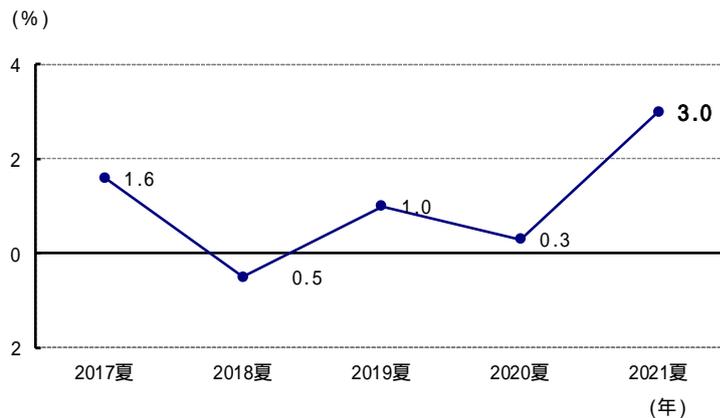


<b>2</b>	<b>県内民間企業従業員 1 人当たり支給見込み額</b> ~ 39.7 万円、前年比 3.0% 増 ~
----------	---

アンケート結果および経済センサスにもとづき、県内民間企業の従業員 1 人当たりボーナス支給見込み額（税込み、以下同じ）を推計した結果、前年比 3.0% 増の 39.7 万円となった。

なお、毎月勤労統計によると、愛媛の 30 人以上規模の事業所における昨年（2020 年）夏のボーナス 1 人当たり支給額の実績は前年（2019 年）比 4.4% だった。

図表 - 2. 県内民間企業夏のボーナス従業員 1 人当たり支給見込み額前年比増減率の推移



(注) 従業員ウェイトに合わせ加重平均により修正を行った

<b>3</b>	<b>部門別・業種別動向</b> ~ 製造業が 4.0% 増、非製造業が 2.7% 増 ~
----------	--

部門別にみると、製造業は前年比 4.0% 増の 50.0 万円、非製造業は同 2.7% 増の 37.4 万円となった。

製造業は「食料品」（前年比 14.8% 増）、「印刷」（同 8.8% 増）、「木材・木製品」（同 7.8% 増）、「紙・パルプ」（同 7.1% 増）など 5 業種が前年を上回る一方、「繊維」（同 10.8% 減）、「化学」（同 3.3% 減）は前年を下回った。

非製造業は「小売」（同 10.3% 増）、「サービス」（同 1.8% 増）が前年を上回る一方、「運輸」（同 8.6% 減）、「建設」（同 5.7% 減）など 3 業種が前年を下回った。

なお、支給月数は全業種平均で前年比 0.09 カ月増の 1.65 カ月となった。

図表 - 3 . 主要業種の増減率

(従業員1人当たり支給見込み額の増減率)

(単位：%)

増減	製造業	非製造業		
増加	食料品	14.8	小売	10.3
	印刷	8.8	サービス	1.8
	木材・木製品	7.8		
	紙・パルプ	7.1		
	機械・金属	5.5		
減少	繊維	10.8	運輸	8.6
	化学	3.3	建設	5.7
			卸売	1.8

(注) 業種別従業員1人当たり支給見込み額等の詳細は図表 - 7 参照

## 4

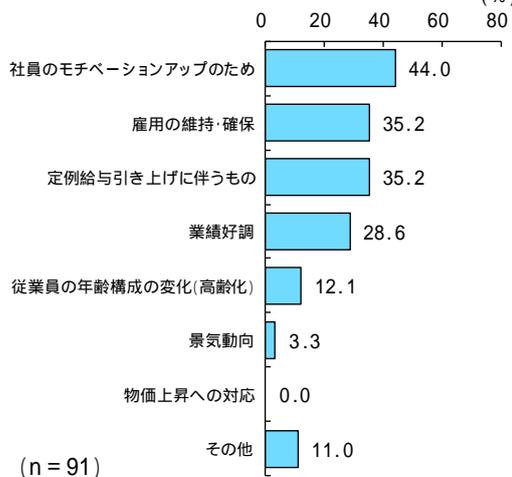
### 1人当たり支給見込み額の増加・減少要因

～増加要因は「社員のモチベーションアップ」、減少要因は「業績不調」～

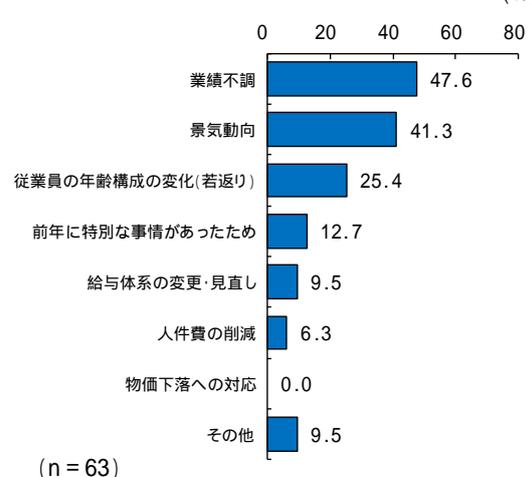
1人当たりボーナス支給見込み額について、前年を上回る企業の増加要因は、「社員のモチベーションアップのため」(44.0%)が最も多く、次いで「雇用の維持・確保」(35.2%)となった。

一方、前年割れとなる企業の減少要因は、「業績不調」(47.6%)が最多であった。「業績不調」を減少要因とする割合は、2020年夏季調査を12.4ポイント下回った。なお、2020年冬季調査時の同要因は64.9%だった。

図表 - 4 . 従業員1人当たり支給見込み額の増加要因(主な要因を2つまで) (%)



図表 - 5 . 従業員1人当たり支給見込み額の減少要因(主な要因を2つまで) (%)

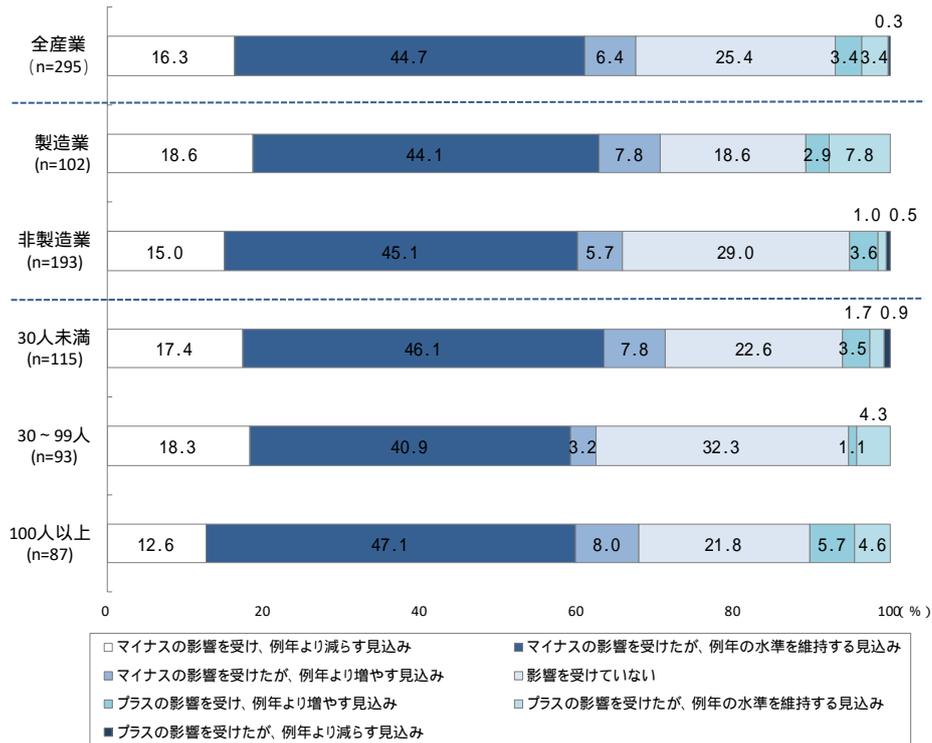


# 5

## 新型コロナウイルスの感染拡大によるボーナス支給への影響 ～ マイナスの影響を受けたが、例年の水準を維持するが4割超～

新型コロナウイルスの感染拡大によるボーナス支給への影響について尋ねたところ、「マイナスの影響を受けたが、例年（コロナ流行前）の水準を維持する見込み」（44.7%）が最も多く、次いで「影響を受けていない」が25.4%、「マイナスの影響を受け、例年より減らす見込み」が16.3%となった。「プラスの影響を受け、例年より増やす見込み」は3.4%であった。

図表 - 6 新型コロナウイルスの感染拡大によるボーナス支給への影響



### 参考

県内民間企業の支給見込み総額  
～ 約 1,132 億円、前年比 1.6% 増～

アンケート結果および毎月勤労統計調査等にもとづき推計した県内民間企業のボーナス支給見込み総額は前年比 1.6% 増の約 1,132 億円となった。支給対象人員が前年比 1.4% 減となったものの、1 人当たり支給額が前年比 3.0% 増となったことで、総額は増加した。

図表 - 7 . 2021年夏の業種別ボーナス支給見込み額

(単位：千円、%、カ月、歳)

業種	項目	1人当たり支給額			増減率 対2020年夏	支給月数			平均 年齢	従業員数 ウェイト
		2020年夏	2020年冬	2021年夏		2020年夏	2020年冬	2021年夏		
製造業	食料品	449	558	516	14.8	1.52	1.85	1.71	38.3	3.6
	繊維	311	297	278	10.8	1.29	1.23	1.17	43.3	2.2
	木材・木製品	211	226	228	7.8	0.94	0.99	0.99	43.7	0.6
	紙・パルプ	633	638	678	7.1	2.04	2.05	2.17	41.8	2.1
	印刷	240	231	262	8.8	0.92	0.88	1.00	41.5	0.4
	化学	269	263	260	3.3	1.00	0.98	0.95	42.1	1.7
	機械・金属	625	554	660	5.5	2.05	1.83	2.16	39.1	6.5
	その他製造	232	348	367	57.8	0.84	1.32	1.41	43.5	0.9
	<b>製造業計</b>	<b>480</b>	<b>486</b>	<b>500</b>	<b>4.0</b>	<b>1.75</b>	<b>1.80</b>	<b>1.90</b>	<b>39.7</b>	<b>18.0</b>
非製造業	建設	350	373	330	5.7	1.17	1.27	1.12	44.6	8.3
	卸売	461	478	453	1.8	1.52	1.59	1.49	41.3	6.7
	小売	407	466	448	10.3	1.59	1.84	1.78	38.0	16.9
	運輸	339	356	310	8.6	1.21	1.28	1.07	44.7	5.3
	サービス	325	367	331	1.8	1.18	1.33	1.20	41.7	44.8
	<b>非製造業計</b>	<b>364</b>	<b>409</b>	<b>374</b>	<b>2.7</b>	<b>1.33</b>	<b>1.47</b>	<b>1.35</b>	<b>41.7</b>	<b>82.0</b>
<b>全産業</b>	<b>385</b>	<b>423</b>	<b>397</b>	<b>3.0</b>	<b>1.56</b>	<b>1.65</b>	<b>1.65</b>	<b>40.6</b>	<b>100.0</b>	

(注) 1. 1人当たり支給額は税込み支給額を平均した

2. 従業員数ウェイトは「平成28年経済センサス-活動調査」をもとに算出  
太枠内は従業員数ウェイトに合わせて加重平均により修正を行った

3. 2021年夏は見込み

## まとめ

以上のように、この夏の県内民間企業の従業員1人当たりボーナス支給見込み額は前年を3.0%上回った。部門別にみると、製造業は緩やかな回復がみられ、ボーナスの支給に反映された。一方、非製造業では、依然として弱い動きが続いているものの、小売業などが支給増となったことなどから、全体では前年を上回る結果となった。しかし、新型コロナウイルスでマイナスの影響を受けている企業は依然として多く、感染状況次第ではボーナス支給額が下押しされる可能性がある。

最後に、本調査にあたり、数多くの企業の方々にご協力いただきました。この場を借りて、お礼申し上げます。